

第**5**回 茨城県

がん生殖医療

ネットワークシンポジウム

10月29日
(木曜日)

事前申し込み必要

2020年10月29日(木) 19:10 ~

WEB参加 ⊕ 筑波大学附属病院 桐の葉モール 講堂1

筑波大学の新たな取り組みと COVID-19下の生殖医療

主催 茨城県がん生殖医療ネットワーク
共催 茨城県保健福祉部疾病対策課
NPO 法人筑波泌尿器科医療育成支援機構
「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン
関東がん専門医療人養成拠点

問合せ先

茨城県がん生殖医療ネットワーク事務局
(筑波大学医学医療系 腎泌尿器外科内)
TEL 029-853-3223 FAX 029-853-8854
E-mail i.cancer-repmed@md.tsukuba.ac.jp

※この事業は、茨城県の令和2年度企画提案型がん対策推進事業からの補助金を活用して行っています。

プログラム

19:10
～

開会の挨拶 西山博之 先生 筑波大学腎泌尿器外科 教授

19:15
～

小児に対する精子凍結保存の事例報告

19:25

小林裕人 先生 筑波大学附属病院 けやき棟 9 階西看護師

19:25
～

男性に対する妊孕性温存と TESE

19:35

古城公佑 先生 筑波大学腎泌尿器外科 助教

19:35
～筑波大での未受精卵子凍結の開始と
COVID-19 感染拡大下での生殖医療

19:50

森 悠樹 先生 筑波大学附属病院産科婦人科 病院助教

19:50
～

閉会の挨拶 川崎彰子 先生 筑波大学産科婦人科 准教授

参加方法：参加には**事前申し込み**が必要です

A WEB参加（お申込みいただいたアドレスに、後日詳細をお送りします）

B 会場参加（筑波大学附属病院桐の葉モール講堂 1）

※会場参加は、筑波大学職員および学生に限ります

※開催日の院内、及び茨城県内の感染状況によっては、会場参加をお断りする場合がありますことをご了承ください

参加申込

※参加希望の方は、必要事項をご記入の上、
QRコードまたは下記アドレスより、メールでお申し込みくださいE-mail : i.cancer-repmed@md.tsukuba.ac.jp

【必要事項】

- ・氏名（フリガナ） ・所属（病院名） ・部署（診療科、病棟、外来など）
- ・職種（医師、看護師、薬剤師など）
- ・参加方法 A WEB参加 B 会場参加（筑波大学 職員および学生に限る）



同日開催

※本シンポジウムと同じ Zoom URL にてご参加いただけます

「がん医療従事者アドバンスコース 2020」（WEB 開催）

日時：2020 年 10 月 29 日（木） 18:00 ～ 19:00

参加方法：参加には**事前申し込み**が必要です

テーマ：「がん治療を受ける患者の妊孕性温存」

- ・妊孕性温存の基礎知識（男性・女性）
- ・妊孕性温存の意思決定支援
- ・かかわる看護師・薬剤師の役割

講師：池見亜也子 先生（筑波大学附属病院 がん性疼痛看護認定看護師）